心をつないで、
ふるさとを支えたい。

岩手銀行

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場会社名　株式会社 岩手銀行　　上場取引所　東
コード番号　8345　URL　http://www.iwatebank.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 高橋　真裕
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長　(氏名) 三浦　茂樹　TEL 019-623-1111
四半期報告書提出予定日　平成25年2月8日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(表示単位未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	32,910	△5.1	6,512	△8.4	4,041	32.8
24年3月期第3四半期	34,689	△2.0	7,112	0.2	3,042	△29.9

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　8,979百万円　(111.1%)　24年3月期第3四半期　4,252百万円　(6.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	220.11	213.04
24年3月期第3四半期	165.34	153.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,076,910	154,710	5.0
24年3月期	3,177,007	146,834	4.6

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　154,710百万円　24年3月期　146,834百万円
(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	30.00	―	30.00	60.00
25年3月期	―	30.00	―		
25年3月期(予想)				35.00	65.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	△19.0	5,000	1.9	272.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	19,097,786 株	24年3月期	19,097,786 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	738,626 株	24年3月期	738,073 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	18,359,352 株	24年3月期3Q	18,401,279 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 5
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 5

※[説明資料] 平成２５年３月期第３四半期決算の概要【単体】

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期の損益状況につきましては、経常収益は、預り資産関連手数料などの役務取引等収益が増加したものの、利回りの低下を主因に資金運用収益が減少したほか、有価証券売却益の減少などもあって、前第 3 四半期連結累計期間対比 17 億 79 百万円減の 329 億 10 百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用の減少に加え与信費用が減少したことなどから、前第 3 四半期連結累計期間対比 11 億 78 百万円減の 263 億 98 百万円となりました。

この結果、経常利益は前第 3 四半期連結累計期間対比 6 億円減の 65 億 12 百万円となりましたが、前第 3 四半期連結累計期間に計上した法人税率の変更による一時的な税負担がなくなったことから法人税等が同 17 億 10 百万円減少し、四半期純利益は同 9 億 99 百万円増の 40 億 41 百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金及び法人預金が増加した一方で、公金預金及び金融機関預金が減少したことから、前連結会計年度末対比 760 億円減少し 2 兆 8,796 億円となりました。

貸出金は、法人向け貸出及び個人向け貸出が減少した一方で、地方公共団体向け貸出が増加したことから、前連結会計年度末対比 99 億円増加し 1 兆 5,282 億円となりました。

有価証券は、運用資金の増加に伴い国債等債券の買入れを増加させたことなどにより、前連結会計年度末対比 965 億円増加し 1 兆 2,055 億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 5 月 14 日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行の税金費用は、当第 3 四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

また、連結子会社は、税引前四半期純利益に、法定実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第 3 四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 20 百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
現金預け金	293,154	110,916
コールローン及び買入手形	225,000	195,000
買入金銭債権	14,689	12,818
金銭の信託	994	4,985
有価証券	1,109,080	1,205,585
貸出金	1,518,340	1,528,276
外国為替	1,335	1,873
その他資産	7,217	9,204
有形固定資産	16,054	16,848
無形固定資産	961	2,303
繰延税金資産	1,737	8
支払承諾見返	5,613	5,314
貸倒引当金	△17,171	△16,222
資産の部合計	3,177,007	3,076,910
負債の部		
預金	2,584,818	2,639,855
譲渡性預金	370,933	239,836
コールマネー及び売渡手形	5,000	432
借用金	26,998	10,256
新株予約権付社債	10,450	－
その他負債	16,029	15,227
役員賞与引当金	28	21
退職給付引当金	9,355	9,677
役員退職慰労引当金	418	398
睡眠預金払戻損失引当金	184	159
偶発損失引当金	237	222
災害損失引当金	104	8
繰延税金負債	－	788
支払承諾	5,613	5,314
負債の部合計	3,030,173	2,922,200
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	4,811	4,811
利益剰余金	118,407	121,346
自己株式	△4,122	△4,124
株主資本合計	131,186	134,123
その他有価証券評価差額金	15,904	20,978
繰延ヘッジ損益	△256	△391
その他の包括利益累計額合計	15,648	20,586
純資産の部合計	146,834	154,710
負債及び純資産の部合計	3,177,007	3,076,910

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）
経常収益	34,689	32,910
資金運用収益	27,835	27,227
（うち貸出金利息）	17,371	16,695
（うち有価証券利息配当金）	10,097	10,088
役務取引等収益	4,548	4,828
その他業務収益	1,462	327
その他経常収益	842	526
経常費用	27,576	26,398
資金調達費用	1,805	1,337
（うち預金利息）	1,316	938
役務取引等費用	1,837	1,899
その他業務費用	460	991
営業経費	20,513	20,836
その他経常費用	2,959	1,333
経常利益	7,112	6,512
特別利益	133	4
固定資産処分益	133	4
特別損失	167	150
固定資産処分損	167	124
減損損失	－	25
税金等調整前四半期純利益	7,078	6,366
法人税等	4,035	2,325
少数株主損益調整前四半期純利益	3,042	4,041
少数株主利益	－	－
四半期純利益	3,042	4,041

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,042	4,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,502	5,072
繰延ヘッジ損益	△293	△135
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	1,209	4,938
四半期包括利益	4,252	8,979
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,252	8,979
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成 24 年４月１日　至　平成 24 年 12 月 31 日）

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成 24 年４月１日　至　平成 24 年 12 月 31 日）

該当事項はありません。

[説明資料]平成25年3月期第3四半期決算の概要 【単体】

1．損益の状況

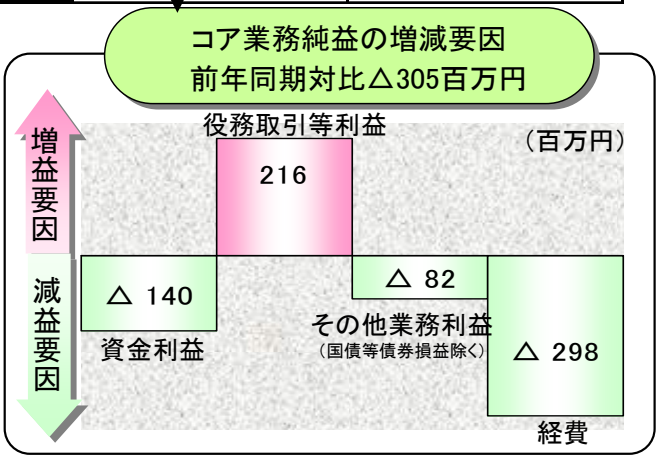
（単位：百万円）

	平成25年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期対比	平成24年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)
経常収益	32,863	△ 1,808	34,671
コア業務粗利益	28,897	△ 7	28,904
うち資金利益	25,891	△ 140	26,031
うち役務取引等利益	2,918	216	2,702
うちその他業務利益（国債等債券損益を除く）	88	△ 82	170
経費（△）	19,960	298	19,662
コア業務純益	8,936	△ 305	9,241
国債等債券損益	△ 751	△ 1,582	831
一般貸倒引当金繰入額(△)　A	472	△ 1,476	1,948
業務純益	7,713	△ 412	8,125
臨時損益	△ 1,243	△ 213	△ 1,030
うち不良債権処理額（△）　B	405	711	△ 306
うち株式等関係損益	△ 149	974	△ 1,123
経常利益	6,469	△ 626	7,095
四半期純利益	3,999	972	3,027
経常費用(△)	26,393	△ 1,183	27,576
与信費用(△)　A＋B	877	△ 764	1,641

（1） コア業務純益

「本業部分の利益」を表すコア業務純益は前年同期対比3億円減少しました。

コア業務純益は、役務取引等利益が保険販売手数料の増加を主因に増加したものの、資金利益が利回りの低下により減少したほか、経費が増加したことなどから減益となりました。

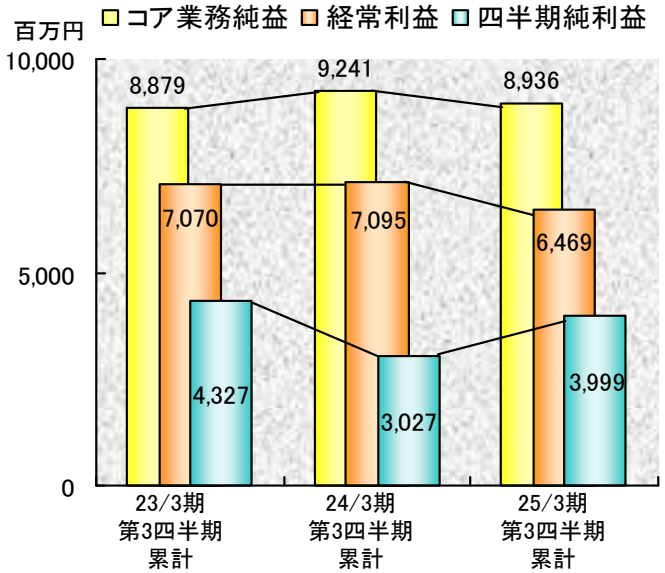


（2） 経常利益・四半期純利益

経常利益は前年同期対比減益となりましたが、四半期純利益は同増益となりました。

経常利益は、与信費用が減少したものの、有価証券売却益が減少したことなどから、前年同期対比減益となりました。

一方、四半期純利益については、前年同期に計上した法人税率の変更による一時的な税負担がなくなったことから増益となりました。



2. 貸出金の状況

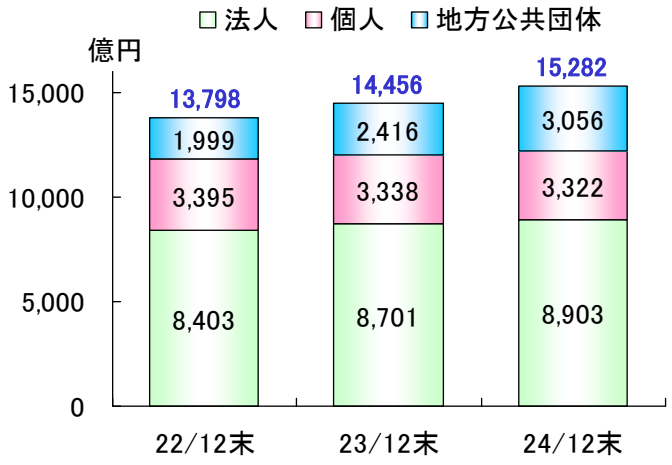
平成24年12月末の貸出金残高は、法人向け貸出及び地方公共団体向け貸出が増加したことから、前年同期対比826億円(5.7%)の増加、貸出金平残は同742億円(5.1%)の増加となりました。

(単位:億円、%)

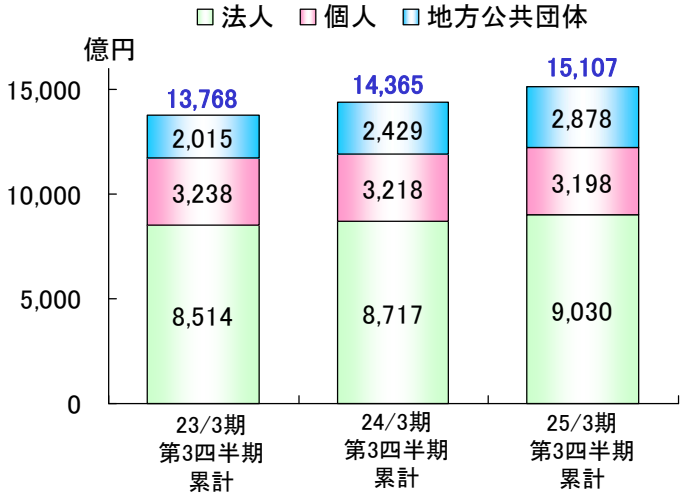
	22年12月末	23年12月末	24年12月末	前年同期対比増減額	前年同期対比増減率	24年3月末
貸出金末残	13,798	14,456	15,282	＋ 826	＋ 5.7	15,183
貸出金平残	13,768	14,365	15,107	＋ 742	＋ 5.1	14,400

※平残は第3四半期累計期間(9ヵ月間)の計数

貸出金末残の推移

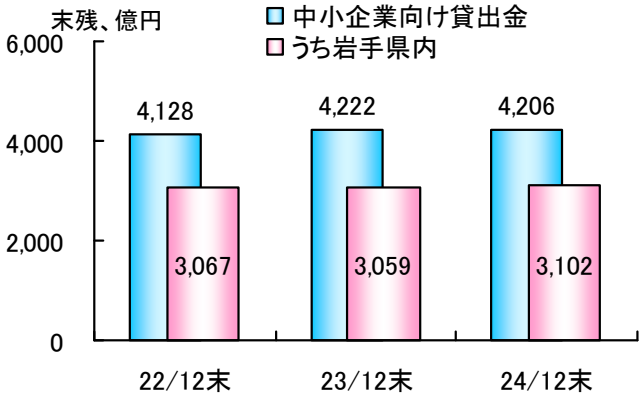


貸出金平残の推移



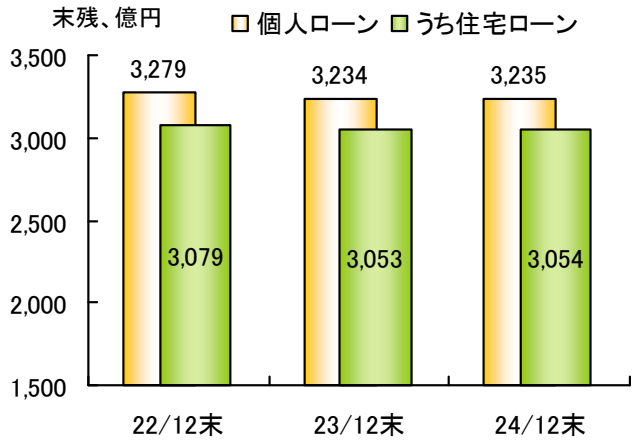
(1)中小企業向け貸出金

中小企業向け貸出金残高は、地元経済の復旧・復興向け資金の安定的かつ円滑な供給に努めた結果、岩手県内向けが前年同期対比43億円(1.4%)増加しましたが、全体の残高では同16億円(0.3%)減少しました。



(2)個人ローン

平成24年3月に発売したATMカードローンが順調に残高を伸ばしているほか、住宅ローン残高も増加に転じたことから、総体の個人ローン残高は前年同期対比増加となりました。



3. 預金等(譲渡性預金を含む)の状況

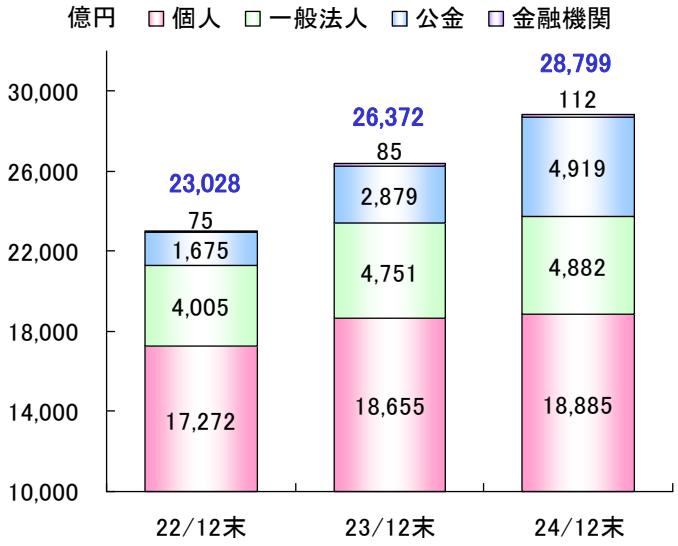
平成24年12月末の預金等残高は、震災に係る交付金の歩留まりや保険金等の流入などにより、公金預金を中心に増加したことから、前年同期対比2,427億円(9.2%)の増加、預金等平残は同2,626億円(10.0%)の増加となりました。

(単位:億円、%)

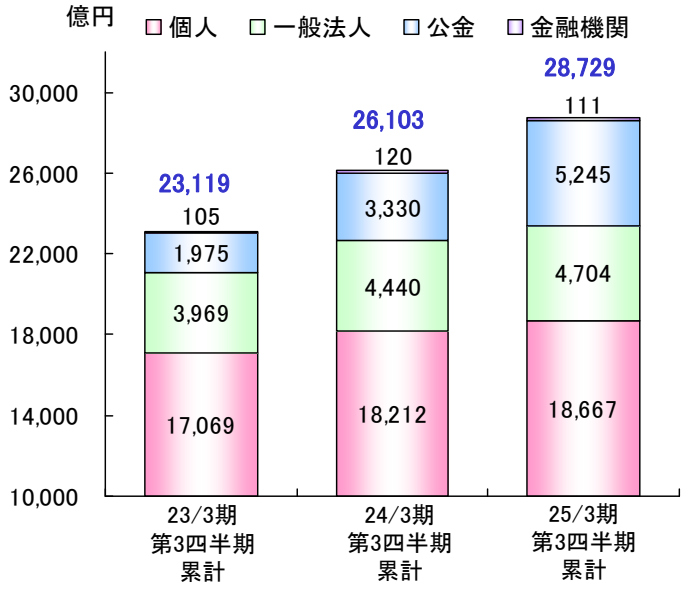
	22年12月末	23年12月末	24年12月末	前年同期対比増減額	前年同期対比増減率	24年3月末
預金等末残	23,028	26,372	28,799	＋ 2,427	＋ 9.2	29,559
預金等平残	23,119	26,103	28,729	＋ 2,626	＋ 10.0	26,084

※平残は第3四半期累計期間(9ヵ月間)の計数

預金等末残の推移



預金等平残の推移



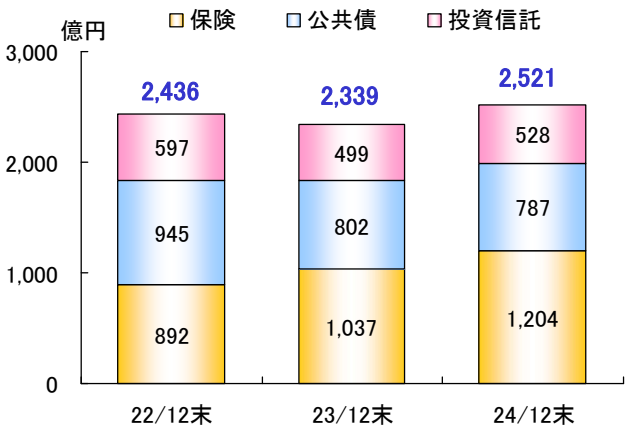
4. 預り資産の状況

預り資産の販売額総体では、公共債の減少により前年同期対比1億円の減少となりましたが、投資信託と保険はそれぞれ同4億円、13億円増加し、堅調に推移しました。

【販売額の状況】　(単位:億円、%)

	25年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期対比増減額	前年同期対比増減率
販売合計	303	△ 1	△ 0.3
投資信託	86	＋ 4	＋ 4.9
公共債	85	△ 18	△ 18.0
保険	131	＋ 13	＋ 11.4

預り資産残高の推移



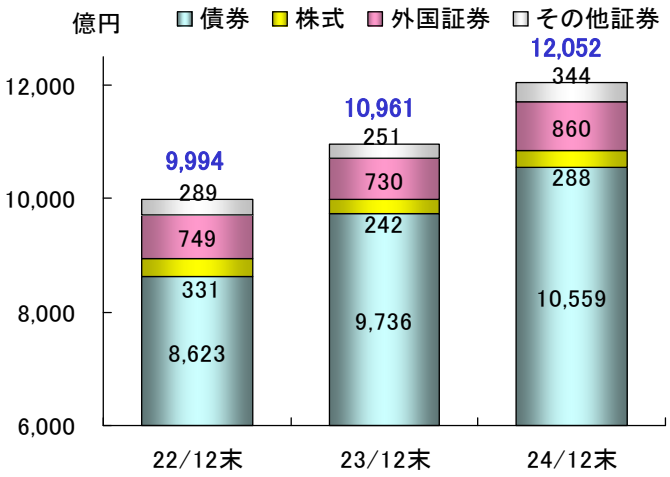
※保険については販売累計額を記載しております。

5. 有価証券の状況

【有価証券残高の推移】

平成24年12月末の有価証券残高は、運用資金の増加に伴い、国債等の債券の買入れを増加させたことなどから、前年同期対比1,091億円(9.9%)増加しました。

有価証券末残の推移



(単位:億円、%)

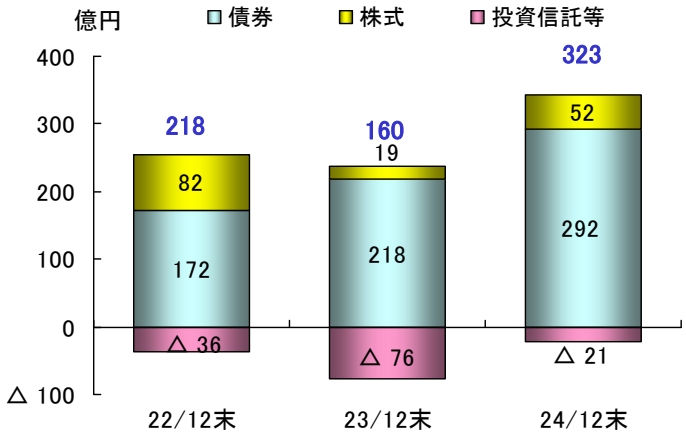
	22年12月末	23年12月末	24年12月末	前年同期対比増減額	前年同期対比増減率	24年3月末
有価証券末残	9,994	10,961	12,052	＋1,091	＋ 9.9	11,087
有価証券平残	9,559	10,682	11,418	＋ 736	＋ 6.8	10,738

※平残は第3四半期累計(9ヵ月間)の計数

【有価証券関係損益と評価差額の状況】

有価証券関係損益は、国債等債券の売却益が減少したことなどから、前年同期対比6億円減少し△9億円となりました。
また、「その他有価証券」の評価差額は、全体で前年同期対比163億円増加し、323億円(うち、株式52億円、債券292億円、投資信託等△21億円)の評価益となりました。

「その他有価証券」評価差額の推移



有価証券関係損益

(単位:百万円)

	24年3月期第3四半期(9ヵ月間)	25年3月期第3四半期(9ヵ月間)	前年同期対比	24年3月期
国債等債券損益　A	831	△ 751	△ 1,582	726
売却益	1,290	231	△ 1,059	1,362
償還益	―	―	―	―
売却損(△)	323	457	134	500
償還損(△)	135	45	△ 90	135
償却(△)	1	480	479	―
株式等損益　B	△ 1,123	△ 149	974	△ 1,743
売却益	29	183	154	29
売却損(△)	358	115	△ 243	1,075
償却(△)	794	218	△ 576	697
有価証券関係損益　A＋B	△ 292	△ 901	△ 609	△ 1,016

※当行では四半期洗替法を採用しております。

6. 与信費用の状況

与信費用は、東日本大震災で被災されたお取引先を中心に再建支援や経営改善などに積極的に取り組んだことなどから、前年同期対比7億円減少し8億円となりました。

（単位：百万円）

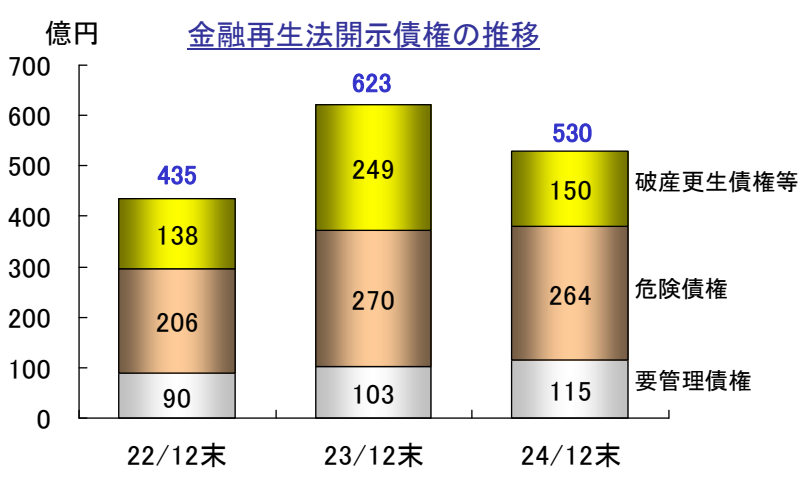
	24年3月期 第3四半期 （9ヵ月間）	25年3月期 第3四半期 （9ヵ月間）	前年同期対比	24年3月期
与信費用	1,641	877	△ 764	1,199
一般貸倒引当金繰入額	1,948	472	△ 1,476	2,013
不良債権処理額	△ 306	405	711	△ 813
貸出金償却	0	0	0	5
個別貸倒引当金繰入額	△ 279	293	572	△ 752
偶発損失引当金繰入額	△ 33	65	98	△ 72
債権売却損	6	46	40	6

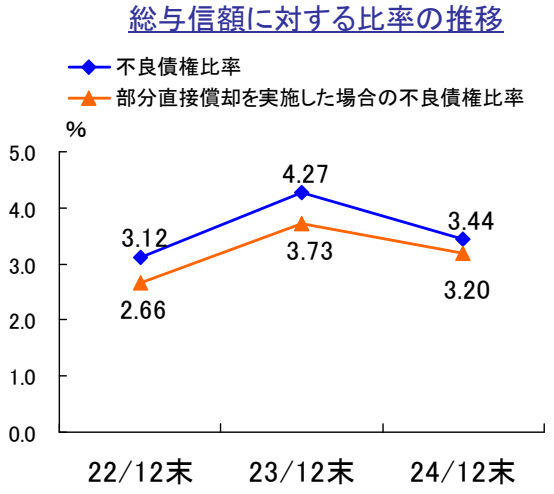
7. 金融再生法開示債権の状況

金融再生法開示債権は、与信費用と同様の事由から前年同期対比93億円減少したほか、不良債権比率も同0.83ポイント低下し3.44%となりました。
なお、当行では部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は3.20%となります。

（単位：億円）

	22年12月末	23年12月末	24年12月末	前年同期対比	24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	138	249	150	△ 99	199
危険債権	206	270	264	△ 6	251
要管理債権	90	103	115	＋ 12	104
合　計	435	623	530	△ 93	555





［計数資料］平成 25 年 3 月期第 3 四半期決算の概要（単体）

1．損益の状況

（単位：百万円）

	平成25年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (A)	前年同期対比 (A)－(B)	平成24年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (B)	平成25年3月期 業績予想 (12ヵ月)	業績予想比 進捗率
経常収益	**32,863**	**△ 1,808**	**34,671**	**－**	**－**
業務粗利益	28,146	△ 1,589	29,735		
（除く国債等債券損益（５勘定尻））	28,897	△ 7	28,904		
資金利益	25,891	△ 140	26,031		
役務取引等利益	2,918	216	2,702		
その他業務利益	△ 663	△ 1,664	1,001		
（うち国債等債券損益）	△ 751	△ 1,582	831		
経費（除く臨時処理分）	19,960	298	19,662		
人件費	10,548	230	10,318		
物件費	8,332	△ 24	8,356		
税金	1,079	92	987		
①一般貸倒引当金繰入額	472	△ 1,476	1,948		
業務純益	7,713	△ 412	8,125		
コア業務純益	**8,936**	**△ 305**	**9,241**	**11,100**	**80.5%**
臨時損益	△ 1,243	△ 213	△ 1,030		
②不良債権処理額	405	711	△ 306		
貸出金償却	0	0	0		
個別貸倒引当金繰入額	293	572	△ 279		
偶発損失引当金繰入額	65	98	△ 33		
債権売却損	46	40	6		
（貸倒償却引当費用①＋②）	877	△ 764	1,641		
株式等関係損益	△ 149	974	△ 1,123		
株式等売却益	183	154	29		
株式等売却損	115	△ 243	358		
株式等償却	218	△ 576	794		
その他臨時損益	△ 687	△ 474	△ 213		
経常利益	**6,469**	**△ 626**	**7,095**	**8,100**	**79.8%**
特別損益	△ 145	△ 111	△ 34		
固定資産処分損益	△ 120	△ 86	△ 34		
税引前四半期純利益	6,324	△ 737	7,061		
税金費用	2,324	△ 1,709	4,033		
四半期（当期）純利益	**3,999**	**972**	**3,027**	**5,000**	**79.9%**

（注）1．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2．コア業務純益は、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券関係損益控除後の業務純益です。

２．貸出金の残高

（単位：億円）

	平成24年12月末	平成23年12月末対比	平成23年12月末	平成24年3月末
貸出金（平残）	15,107	742	14,365	14,400
貸出金（末残）	15,282	826	14,456	15,183
中小企業等貸出残高	7,528	△ 32	7,560	8,018
中小企業向け貸出残高	4,206	△ 16	4,222	4,669
個人向け貸出残高	3,322	△ 16	3,338	3,348
消費者ローン	3,235	1	3,234	3,243
住宅ローン	3,054	1	3,053	3,058
岩手県内貸出金（末残）	9,881	566	9,315	9,964

３．預金等の残高

（単位：億円）

	平成24年12月末	平成23年12月末対比	平成23年12月末	平成24年3月末
預金等（平残）	28,729	2,626	26,103	26,084
預金等（末残）	28,799	2,427	26,372	29,559
個　人	18,885	230	18,655	18,531
法　人	4,882	131	4,751	4,757
金　融	112	27	85	415
公　金	4,919	2,040	2,879	5,854
岩手県内預金等（末残）	26,611	2,459	24,152	27,300

（注）預金等＝預金＋譲渡性預金

４．預り資産の残高

（単位：億円）

	平成24年12月末	平成23年12月末対比	平成23年12月末	平成24年3月末
投資信託	528	29	499	528
公共債	787	△ 15	802	801
個人年金保険等	1,204	167	1,037	1,072
合　計	2,521	182	2,339	2,402

（注）個人年金保険等は販売累計額を記載しております。

５．時価のある有価証券の評価差額

（単位：億円）

	平成24年12月末				平成23年12月末				平成24年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	11,647	323	373	50	10,673	160	270	110	10,882	246	299	53
株式	277	52	66	14	231	19	46	27	275	55	68	13
債券	10,180	292	297	4	9,461	218	220	2	9,611	225	227	1
その他	1,189	△ 21	9	31	980	△ 76	3	80	995	△ 33	4	37

（注）満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：億円）

	平成24年12月末				平成23年12月末				平成24年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的	500	1	5	4	423	0	7	7	328	3	5	2
債券	378	△ 0	3	4	275	△ 1	4	5	186	3	3	0
その他	121	1	1	0	148	1	3	1	141	0	1	1

６．金融再生法開示債権

（単位：億円）

	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	150	249	199
危険債権	264	270	251
要管理債権	115	103	104
合計	530	623	555
不良債権比率	3.44%	4.27%	3.63%

（注）上記の平成24年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づいた平成24年12月末時点の債務者区分による残高であります。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権：実質破綻先、破綻先の債権

危険債権　：破綻懸念先の債権

要管理債権：要注意先のうち、元本または利息の支払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

（参考）部分直接償却を実施した場合

当行は、部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は、3.20%となります。

（単位：億円）

	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年3月末
金融再生法開示債権	491	541	501
不良債権比率	3.20%	3.73%	3.29%

７．自己資本比率

平成24年12月末時点の自己資本比率（国内基準）については、現在算出中であり、確定次第、開示する予定であります。